

2018年度 地域啓発活動助成

No.	氏名	所属	活動課題名
1	井上 真一郎	国立大学法人 岡山大学病院	地域医療で頻度の高い精神疾患に関する研修プログラム
2	原田 典子	有限会社 オールライフサポート・生きいき	地域住民に向けて、在宅ターミナルケアを理解するための研修を5回企画
3	安藤 秀明	国立大学法人 秋田大学大学院医学系研究科	医療・ケア提供者と地域住民による地域包括ケアを発信
4	船木 康二郎	地方公共団体 富山市立富山市民病院	緩和ケア地域連携推進の為に多職種カンファレンスの開催
5	南川 雅子	学校法人 帝京大学	親のがんを知らされた子どものサポートプログラム
6	高山 裕子	独立行政法人 東京新宿メディカルセンター	がんサバイバーと一般市民が、がんを遠ざける健康的な生活を自分自身でデザインすることを目指した生活習慣見直しプログラムの実践
7	太田 緑	一般社団法人 一般社団法人緑の杜	老いても、病んでも、住み慣れた処で暮らすまちづくり
8	鈴木 晶子	医療法人 北千住訪問看護ステーション	地域で「住み続けたい」を支える(学習会・市民講座の開催健康機関紙の発行)
9	西村 歌織	学校法人 北海道医療大学	北海道に暮すがん経験者のためのwebサイト「キャンサーテラス」
10	目片 英治	国立大学法人 滋賀医科大学	がん診療および緩和ケアに関する研修活動・啓発活動
11	堀江 亜紀子	社会福祉法人 信愛病院	一般市民や医療者に対してのホスピス緩和ケアの啓発活動
12	宮本 晴美	山口県厚生農業協同組合連合会 山口県厚生農業協同組合連合会長門総合病院	地域で安心を支えるための多職種連携
13	鶴見 紘子	日本赤十字社 総合病院 伊達赤十字病院	緩和ケア質向上のための地域版リンクスタッフ育成
14	西山 裕規	特定非営利活動法人 NPO法人愛逢	いのちをつむぐ“アート”～音楽・絵本・詩がもたらすもの～
15	飯塚 哲子	公立大学法人 首都大学東京	中学校との地域連携・多職種連携事業「生命学」体験授業
16	谷向 仁	国立大学法人 京都大学大学院医学研究科	がんに伴う認知機能障害の認識の向上のための啓発活動
17	寺田 立人	国立大学法人 信州大学	長野県中信地域での緩和ケアの在り方を探る
18	佐々木 真理子	医療法人 大分豊寿苑訪問看護ステーション	住み慣れた場所で最期まで暮らし続けるために